



子どもたちの尿検査から見えてきた放射能汚染の実態

フランス放射能測定 NGO “ACRO” 理事長 D.Boilley 氏を迎えて

ACRO はチェルノブイリ事故後、ヨーロッパでの放射能汚染の実態を市民の立場から測定するために生まれ、25 年以上にわたり調査を続けて来た NGO です。3・11 フクシマ事故直後から被ばく被害最小化のために、献身的に日本の放射能測定に取り組んできました。

来日中の ACRO 理事長で物理学者のポアイユ氏にフランスから見た日本の放射能汚染の実態についてお話いただきます。

また、東日本の子どもたちの尿検査から見えて来た実態と内部被ばく防止のためにどうすれば良いかを事例をもとに報告します。



Boilley 理事長 (左側) と Josset 所長 (ACRO 測定室にて)

●日時：8 月 18 日 13:15 開場 13:30~16:30

●場所：東京しごとセンター講堂 (地下 2 階)

●主催：福島老朽原発を考える会 (フクロウの会)

協力：国際環境 NGO FoE Japan

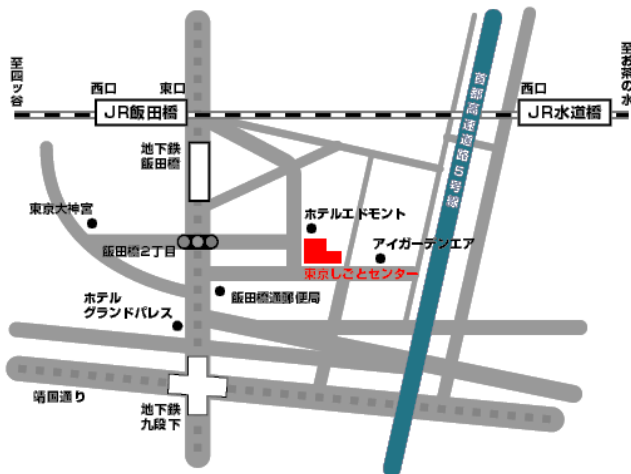
●内容：子どもたち尿検査から見えてきたもの (フクロウの会 青木一政)

ACRO による放射能測定-フクシマ調査で見えてきたもの (ACRO David Boilley 氏)

●会場費；500 円

●会場へのアクセス

http://www.tokyoshigoto.jp/shisetsu.php?page_id=150



東京都千代田区飯田橋 3 丁目 10 番 3 号 TEL.

03-5211-1571

[飯田橋駅から]JR 中央・総武線「東口」より徒歩 7 分/都営地下鉄大江戸線・東京メトロ有楽町線・南北線「A 2 出口」より徒歩 7 分/東京メトロ東西線「A 5 出口」より徒歩 3 分

[水道橋駅から]JR 中央・総武線「西口」より徒歩 5 分

[九段下駅から]東京メトロ東西線「7 番出口」より徒歩 8 分/東京メトロ半蔵門線・都営地下鉄新宿線「3 番出口」より徒歩 10 分

●問い合わせ

福島老朽原発を考える会・放射能測定プロジェクト 090-7245-7761 (青木) fukurounokai@gmail.com